

全国のエコフィード事業所について

- ・農政局等を通じた調査の結果、全国で141のエコフィード事業所を把握。
- ・都道府県の中で事業所数が最も多い北海道では、ビート、馬鈴薯といった農産物の飼料化が、九州では焼酎カスの飼料化が中心。
- ・この他、大都市及びその周辺でも、エコフィード事業所が散見。
- ・事業系調理残さ、余剰食品等は、主に豚用の飼料として、乾燥法により加工されているが、発酵処理やリキッド化による飼料化もみられる。
- ・食品製造副産物については、牛用の飼料化が最も多く、そうこう類や農場残さ等の利用が多くみられる。
- ・魚アラ・肉粉・油脂等は、鶏や魚向けの貴重な動物性たんぱく質として利用されている。
- ・今後は、関係者の理解を得ながら、エコフィード事業所をHPで紹介する等により、食品製造業者、畜産農家等におけるエコフィードの取組を促進することが必要である。

主なエコフィード原料	事業所数
事業系調理残さ	32
余剰食品	11
食品製造副産物	76
魚粉・肉粉・油脂等	16
その他	6
計	141

対象家畜	事業所数
牛	54
豚	72
鶏	24
その他	9

(農政局等調べ)

全国のエコフード事業所数について

都道府県名	事業系調理残さ	余剰食品	食品製造副産物	荒かす・肉粉・油脂など	その他	計
北海道	4		15	1		20
青森県	1		1	1		3
岩手県			1			1
宮城県			1	1		2
秋田県		1				1
山形県	1		2			3
福島県			1			1
茨城県		2				2
栃木県	1		1			2
群馬県			3			3
埼玉県	1	3	3	1		8
千葉県	3	2	1			6
東京都	3					3
神奈川県	6					6
山梨県						0
長野県			2		1	3
静岡県			3	2		5
新潟県	2		7			9
富山県			1			1
石川県			1	1		2
福井県						0
岐阜県			2			2
愛知県	2		2			4
三重県			3			3
滋賀県			5	1	1	7
京都府	1		1			2
大阪府	3		2			5
兵庫県	2		1	3		6
奈良県						0
和歌山県						0
鳥取県						0
島根県					1	1
岡山県					2	2
広島県				1		1
山口県	1					1
徳島県						0
香川県					1	1
愛媛県			1			1
高知県	1					1
福岡県		1	4	1		6
佐賀県		1				1
長崎県			1	1		2
熊本県						0
大分県			1			1
宮崎県			3	1		4
鹿児島県			5			5
沖縄県		1	2	1		4
計	32	11	76	16	6	141